

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 五洋インテックス株式会社
 コード番号 7519 URL <http://www.govointex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大脇 功嗣
 (氏名) 小林 光博

TEL 0568-76-1050

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,175	23.3	△97	—	△116	—	△124	—
27年3月期第3四半期	953	△9.7	△106	—	△119	—	△126	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 △121百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 △122百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△8.85	—
27年3月期第3四半期	△9.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,447	690	47.7
27年3月期	1,474	615	41.6

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 690百万円 27年3月期 613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,720	7.7	40	—	30	—	20	—	1.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	15,403,074 株	27年3月期	13,708,698 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	2,904 株	27年3月期	2,940 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	14,015,573 株	27年3月期3Q	13,264,342 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業業績の改善や雇用情勢の好転により、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、中国や新興国の景気減速など、先行きは依然として不確実な状況で推移いたしました。当社グループを取り巻く事業環境は、室内装飾品関連（カーテン等）市場に影響を及ぼします新設住宅着工総戸数が増加しており、今後も底堅く推移するものと思われれます。

このような状況の下、当社グループは平成27年8月にメインブランド「インハウス」の新柄追加を実施いたしました。売上高は、平成26年6月に大幅改訂しました見本帳「サザンクロス」の販売や太陽光パネル等の環境関連の販売により大幅な増加となりました。

利益面におきましては、貸倒引当金繰入額の発生、見本帳「インハウス」の新柄追加に係る販売促進費用等の増加、営業外費用として新株予約権の株式交付費の発生により損失となりました。

以上の結果、売上高は前年同四半期比23.3%増の1,175百万円、営業損失は97百万円（前年同四半期は106百万円の営業損失）、経常損失は116百万円（前年同四半期は119百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は124百万円（前年同四半期は126百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

第4四半期におきましては、引き続き見本帳「サザンクロス」や、新柄追加の「インハウス」による販売強化を図るとともに、環境関連において新たな商材を販売することで、収益拡大を目指してまいります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

なお、前連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、セグメントのその他につきましては、前年同四半期の実績が無いことから、前年同四半期との対比の記載はしていません。

(室内装飾品関連)

売上高は、見本帳「サザンクロス」の販売が好調に推移したことなどにより増加いたしました。

以上の結果、売上高は前年同期比15.2%増の1,033百万円、営業利益は62百万円（前年同四半期は3百万円の営業損失）となりました。

(環境関連)

太陽光パネル等の販売により、結果として売上高は前年同期比114.6%増の119百万円、営業利益は前年同期比90.8%減の0百万円となりました。

(その他)

新たにリフォーム関連等の受注があり、結果として売上高は22百万円でしたが、前連結会計年度におけるタブレット端末販売の売上債権に対する貸倒引当金繰入額の発生により、営業損失は53百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少して928百万円となりました。これは現金及び預金が62百万円増加、その他（前渡金等）が18百万円増加、商品が17百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が132百万円減少したことなどによります。固定資産は、2百万円増加して518百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少し、1,447百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ74百万円減少して431百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が30百万円減少、短期借入金が22百万円減少、1年内返済予定の長期借入金が21百万円減少したことなどによります。固定負債は、28百万円減少して325百万円となりました。これは、長期借入金が34百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ103百万円減少し、756百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ75百万円増加して690百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失が124百万円になったものの、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ99百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、現在のところ数値に変更はありません。今後、変更が生じる場合は、すみやかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	295,467	357,825
受取手形及び売掛金	364,823	232,575
商品	268,622	285,994
原材料及び貯蔵品	8,752	11,339
その他	23,728	42,246
貸倒引当金	△3,199	△1,099
流動資産合計	958,194	928,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	147,000	139,833
機械装置及び運搬具(純額)	0	271
土地	289,500	289,500
リース資産(純額)	833	5,000
その他(純額)	4,972	6,455
有形固定資産合計	442,306	441,061
無形固定資産		
商標権	213	190
ソフトウェア	125	50
ソフトウェア仮勘定	7,020	7,020
無形固定資産合計	7,358	7,260
投資その他の資産		
投資有価証券	30,115	33,076
差入保証金	32,644	32,529
その他	28,007	82,470
貸倒引当金	△23,944	△77,896
投資その他の資産合計	66,822	70,180
固定資産合計	516,488	518,502
資産合計	1,474,683	1,447,383

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	155,928	125,738
短期借入金	143,500	121,000
1年内返済予定の長期借入金	149,200	127,618
リース債務	171	897
未払法人税等	5,897	9,325
未払消費税等	11,597	5,838
賞与引当金	4,576	1,260
その他	34,661	39,607
流動負債合計	505,533	431,285
固定負債		
長期借入金	308,953	274,111
リース債務	729	4,453
繰延税金負債	3,154	3,133
退職給付に係る負債	28,926	31,209
役員退職慰労引当金	5,324	5,324
資産除去債務	6,935	6,956
固定負債合計	354,023	325,187
負債合計	859,556	756,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	993,620	1,092,903
資本剰余金	306,916	406,199
利益剰余金	△698,961	△823,038
自己株式	△405	△405
株主資本合計	601,169	675,660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,936	14,918
その他の包括利益累計額合計	11,936	14,918
新株予約権	2,019	332
純資産合計	615,126	690,910
負債純資産合計	1,474,683	1,447,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	953,081	1,175,204
売上原価	507,459	686,407
売上総利益	445,621	488,796
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	190,499	190,041
賞与	4,135	6,768
賞与引当金繰入額	1,800	1,260
貸倒引当金繰入額	-	51,927
退職給付費用	4,506	4,365
業務委託費	35,099	31,652
賃借料	41,192	41,184
減価償却費	12,366	12,543
その他	262,958	246,436
販売費及び一般管理費合計	552,558	586,180
営業損失(△)	△106,937	△97,384
営業外収益		
受取配当金	29	29
為替差益	-	1,438
貸倒引当金戻入額	406	-
保険解約返戻金	957	9
その他	3,701	3,579
営業外収益合計	5,095	5,057
営業外費用		
支払利息	6,705	8,136
売上割引	351	325
為替差損	762	-
株式交付費	-	12,788
社債発行費	7,979	-
その他	1,513	3,106
営業外費用合計	17,313	24,356
経常損失(△)	△119,156	△116,682
特別利益		
投資有価証券売却益	6	-
特別利益合計	6	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△119,149	△116,682
法人税、住民税及び事業税	6,926	7,394
法人税等合計	6,926	7,394
四半期純損失(△)	△126,075	△124,076
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△126,075	△124,076

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△126,075	△124,076
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,666	2,981
その他の包括利益合計	3,666	2,981
四半期包括利益	△122,409	△121,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△122,409	△121,095

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

当社は、平成26年4月7日開催の取締役会決議により、平成26年4月25日付で、第2回新株予約権を発行いたしました。

これに伴う新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ99,283千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,092,903千円、資本剰余金が406,199千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結財務諸表計上額 (注) 2
	室内装飾品 関連	環境関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	897,525	55,555	953,081	—	953,081
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	897,525	55,555	953,081	—	953,081
セグメント利益又は 損失 (△)	△3,451	7,639	4,187	△111,125	△106,937

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、各報告セグメントに配分しない全社費用が含まれております。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結財 務諸表計上額 (注) 3
	室内装飾品 関連	環境関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,033,755	119,247	1,153,003	22,200	1,175,204	—	1,175,204
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,033,755	119,247	1,153,003	22,200	1,175,204	—	1,175,204
セグメント利益又は 損失(△)	62,869	706	63,575	△53,380	10,195	△107,579	△97,384

(注) 1 その他は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム関連等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分しない全社費用が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来当社グループは、「室内装飾品関連」の単一セグメントでありましたが、前連結会計年度より、新たに量的な重要性が増した「環境関連」を、報告セグメントとして追加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については追加後の区分方法により作成したものを記載しております。